

バスケットを編んでみよう!

実施日時／5月5日(祝・土) 午後1時30分～3時

- 講師／梅谷 昭範 学芸員、宮森 伯枝 学芸員補
- 内容／北アメリカの先住民は伝統的に編みかごを作り、生活に役立ててきました。モノを入れる、運ぶといった使い方だけでなく、時には帽子として身に付けたり、料理用の鍋にして煮炊きすることさえありました。このワークショップでは紙製の素材を使って、バスケットを編んでみようと思います。一見難しそうに見えるかも知れませんが、たった一種類の編み方を覚えるだけで、みるみるうちに出来上がっていきます。完成品はそのままお持ち帰りいただけますので、ぜひ挑戦してみてください。
- 募集人員／20名(小学生以下は保護者同伴)
- 参加費／400円(保険代を含みます)
※別途、入館券が必要です。
- 会場／天理参考館 研修室
- 持ち物／作品(約12cm四方)をお持ち帰りするための手提げ袋をご用意下さい。



綿に親しむ

—綿くりと糸つむぎをしてみましよう—

実施日時／5月12日(土) 午後1時30分～3時

- 講師／「H. A. M. A. 木綿庵(ゆうあん)」代表：梅田正之氏
- 内容／最も身近な親しみのある材料のひとつが木綿(コットン)です。天理市内で栽培された棉の実(実綿:みわた)を使って、実綿から種を取り出す「綿繰り:わたくり」や、綿をふわふわにする「綿打ち:わたうち」、さらには、ふわふわの綿を糸にする「糸紡ぎ:いとつむぎ」などの作業を、スピンドルなどの簡単な道具を使って体験していただきます。不思議な綿の世界に、ふれてみて下さい。
- 募集人員／20名 小学生以上
(小学生低学年は保護者同伴)
- 参加費／500円(保険代を含みます)
※別途、入館券が必要です。
- 会場／天理参考館 研修室
- 持ち物／*手提げ袋(手作りスピンドルと綿を少しお持ち帰りいただきます。)
*マスク(作業時に少し綿ぼこりが立ちます。気になる方はご持参下さい。)



◎申込み:電話受付のみ(先着順) TEL 0743-63-8414

天理大学附属天理参考館 火曜休館 受付時間9:30～16:30

〒632-8540 奈良県天理市守目堂町250番地